

海域の概要

本湾は、小浜市から三方町にかけて存在する湾で、リアス式海岸が特徴となっている湾です。水が大変きれいなので、夏場は海水浴客で賑わいます。



Specification

諸元

湾口幅：3.6 km

面積：12.3 km²

湾内最大水深：4.4 m

湾口最大水深：4.4 m

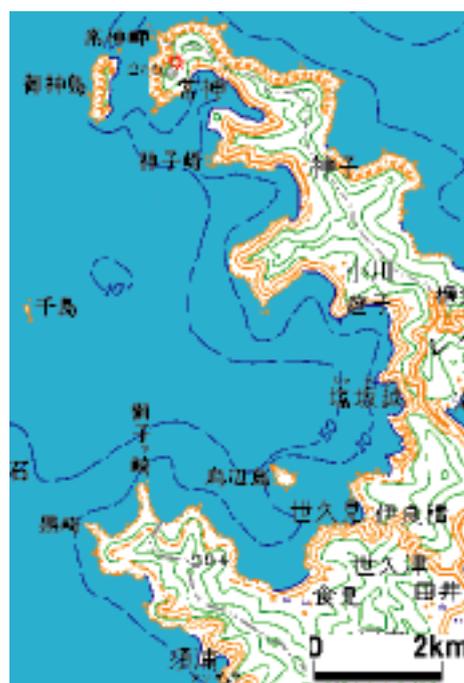
閉鎖度指標：0.97

備考：環境基準類型指定水域

Location

範囲または位置

福井県小浜市獅子ヶ崎から 34 度に引いた線及び陸岸により囲まれた海域。



環境

水質は良好で、1999年の観測結果によると、pHは8.1～8.3、DOは7.7～9.2mg/l、CODは0.7～1.8mg/lの範囲にあり、環境基準（A類型）に全て適合していました。

底質は、ほぼ全域が砂質となっています。

世久見湾海域水質測定結果

観測年	類型	pH		DO mg/l			COD mg/l			油分 mg/l			DO飽和度 (%)		
		最小～最大	0/6	平均	最小～最大	0/6	平均	最小～最大	0/6	75%値	平均	最小～最大	0/6	平均	最小～最大
1998	A (イ)	8.1～8.3	0/6	8.1	7.6～8.9	0/6	1	0.7～1.4	0/6	1.2	ND	ND～ND	0/6	116	110～126
1999	A (イ)	8.1～8.3	0/6	8.4	7.7～9.2	0/6	1.3	0.7～1.8	0/6	1.8	ND	ND～ND	0/6	119	109～131

備考：m / n（環境基準に適合しない検体数 / 総検体数）

自然

世久見湾は、リアス海岸の若狭湾のほぼ中程に位置し、若狭湾国定公園に指定されています。また、湾口東側の常神岬は三方海中公園にも指定され、常神半島の先端と世久見湾の一角は、透明度は20m以上あり、海中景観が優れていることから、海中公園地区に指定されています。

湾の北端には御神島があり、湾奥には鳥辺島があります。

海岸線沿いの岩礁部には、岸に張り付くようにガラモ場が分布しますが、湾奥の鳥辺島と対岸の世久美の間には比較的広い藻場も分布しています。

背後の塩坂越を隔てると三方五湖があります。三方五湖は若狭の代表的な景勝地であり、久々子湖、日向湖、水月湖、菅湖、そして三方湖の五つの湖面が入り組んだ形で、絶妙な配列を見せています。

三方五湖は若狭湾東岸の三方断層下の沈降部にできた水が溜まってできたといわれています。



鳥辺島

文化歴史

鳥浜貝塚が今から14,000年前から5,700年前の縄文時代草創期、早期、前期にわたる縄文時代の前半の日本最古の低湿地遺跡であるために、縄文のタイムカプセルといわれています。

三方町気山（中山）や黒田、岩屋などの低地の湿田中には、縄文時代の中期から後期（今から5,700年から3,200年前）のころの杉の大木が立株や横倒しの状態で数多く埋没しています。

産業

世久見湾は、矢代湾同様に若狭湾内にある小さな湾であり、同一地域の産業内容が当てはまります。